

# はばたき

橋北小学校  
学校だより No.24  
2014 (平成 26) 年  
3月 24 日

## 感動を呼んだ卒業式、明日は今年度の修了式

### 「1年間、ご支援・ご協力、本当にありがとうございました」

20日は、小雨が降る中での卒業式でした。しかし、会場の体育館は、1～5年生が作った壁面の桜や小学校生活の場面をテーマにした飾りなどによって、明るく温かい雰囲気に包まれた中での式でした。6年生は卒業証書授与の前に、これからの自分の夢・目標・抱負を力強く述べるとともに、しっかりした態度卒業証書を受け取りました。式の最後の「別れのことば」では、感動的な言葉ときれいな歌声に時間のたつのを忘れるくらいでした。まさしく「別れと新しい門出の『春』」を感じさせる卒業式だったと思います。

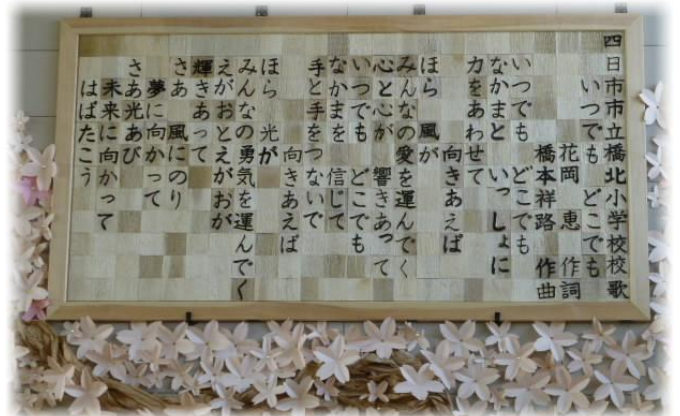
また、明日は本年度の「修了式」です。3学期の始業式で、子どもたちに「この3学期そして今年、『できた!』『やった!』といえることがたくさんあるといいね。そのためには挑戦してみる事が大切。失敗してもいい。そこから学ぶことはきっとある。挑戦もせずに『できた!』『やった!』といえることはない。」といったことを昨日のように思います。子どもたちそれぞれに学習の目標や縄跳び、「6年生を送る会」への取組など、挑戦する姿や努力する姿がよく見られたように思います。3学期をはじめ今年度の子どもたちの成長を確かめつつ、子ども自らが学ぶ姿勢・意欲を一層高め、「生きる力」を豊かに身につけられるよう、学習や様々な活動を創っていけるようにしていきたいと考えています。

卒業式並びに修了式を無事迎えられましたのも、保護者の皆様、地域の皆様など、いろいろな立場や関係の方々のご支援・ご協力があったることと、改めて感謝を申し上げます。ありがとうございました。

## 素敵な木彫「校歌」ありがとう!

卒業生の共同制作「校歌:いつでも どこでも」が体育館舞台の横の壁面に取り付けられました。

46人が校歌の歌詞一字一字を分担して、一生懸命に木の板に彫刻刀で彫ったものです。一枚一枚を寄せることで「いい味のある作品」に仕上がりました。また、学校へおいでになった時に、ご覧になってください。



## 4月の主な予定

4日(金)	5・6年生入学式準備(9:00~11:00)	14日(月)	視力検査(1~3年生) 委員会
7日(月)	着任式・始業式 入学式(5・6年生参加) ※2~4年生 集団下校 10:05~ 5・6年生 下校 11:45	15日(火)	視力検査(4~6年生)
8日(火)	通学班別児童会	17日(水)	聴力検査(1~3年生)
9日(水)	発育測定(1~3年生) 給食開始	18日(金)	聴力検査(4~6年生)
10日(木)	歯科検診(全学年)	22日(火)	全国学力・学習状況調査(6年) CRT検査(2~5年)
11日(金)	発育測定(4~6年生)	23日(水)	授業参観(5限) (※PTA総会)
		28日(月)	遠足 予備日(5月2日)
		29日(火)	昭和の日

※3月24日現在の予定です。変更の場合もありますので、4月になってからの連絡でご確認ください。

## 来年度の本校の児童数・学級数の予定です。（3月24日現在）

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	つばさ(特別支援学級)	計
児童数	32	27	36	30	41	33	3	202
学級数	2	1	1	1	2	1	1	9

### お願い

上の表の人数は3月24日現在のものです。もしも転出（校）されることになった場合は、すぐに学校へ連絡くださいますようお願いいたします。近所で他校から転入されるお子さんが引っ越されてきた場合も、すぐに学校に知らせるよう教えていただくとありがたいです。学年によっては、学級数が変わる場合がありますので、よろしくお願ひします。

### 6年生の子どもたちが残してくれた姿

3学期に6年生がいくつもいい姿を見せてくれました。いくつかを紹介します。こういった姿を橋北小学校の財産とし、伝統にしていきたいです。

- 2月17日（月）の集会の「6年生に挑戦！」のじゃんけんの時に、低学年の子どもたちの目線に合わせるため、自然としゃがんでじゃんけんをしたり、シールをはったりしている6年生がたくさんいました。このような気配りがさりげなくできる姿を見て、こちらも気持ちよくなりました。
- 放課後、帰宅途中で転んでけが（おでこにすり傷と大きなたんこぶ）をした低学年（2年生）に気付いた6年生5名が、学校まで付きそい、養護教諭に知らせるとともに手当てが終わるまで見守っていました。  
手当ての際も、「大丈夫」という声かけが自然に出て、帰りが一人にならないよう途中まで一緒に帰ることも了解してくれました。また、養護教諭が「おうちにだれかいる」と聞くと、6年生の子どもからも「お兄ちゃんは？」など、けがをした2年生を気づかう言葉がけをしていました。2年生の子どもは、兄が迎えに来てくれたので、6年生にお礼を言って帰宅しました。
- 6年生に短縄・大縄の跳び方を教えてもらいました。1年生は、技の跳び方の違いやタイミングがなかなか分からない子どもが多いのが実情です。  
「百聞は一見に如かず」・・・一拍子跳びを速く跳ぶと二重跳びになるのではないことも分かりました。あや跳びや交差跳びの手の動かし方も実際見せてもらうことで、よく分かりました。  
大縄跳びでは、8の字くぐりはできるのに、勇気をもってなかなか跳べない子どもも何人かいました。6年生と一緒に手をつないで跳んでくれたり、入るタイミングや跳び方を教えてくれたりしたことで、跳べるようになったり、失敗しても跳んでみようとする子どもが増えました。  
子どもたちの話の中でも「あやとびがとべるようになってうれしかった」「なわのまわしかたがはやくなった」という声が聞かれました。

校庭にもかわいい草花が咲いて、いよいよ春の訪れを実感します



ホトケノザ



ナノハナ



オオイヌノフグリ